

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究
該当者	2020年1月1日から2021年5月31日までに脳卒中のために入院加療を受けた方
当院の研究責任者	脳神経内科 永沢 光
研究代表者	日本医科大学大学院 神経内科学分野 教授 木村 和美
本研究の目的	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大は、勢いを増し、国民の健康、経済、医療に甚大な影響を与えています。我が国の未曾有の国難と言っても過言ではないとも言えます。COVID-19の重症患者は、高齢、男性、高血圧、糖尿病、腎機能障害、心臓病を有することがリスクだと言われていますが、脳卒中とCOVID-19の関連は限られた報告しかないのが現状です。COVID-19陽性例脳卒中患者の臨床的特徴を明らかにする事を目的とします。
実施予定期間	2020年1月1日～2021年5月31日
研究の方法	2020年6月1日～2021年5月31日までに山形県立中央病院にてCOVID-19に脳卒中を発症し、入院加療を受けられた患者さんについて以下の試料・情報を収集、使用します。これらの情報は書面にて記載され、セキュリティ管理されたPC上に入力を行い、研究グループが管理するPCへ収集されます。登録データはアクセス制限によりシステム管理し、システム管理者のみがアクセス可能なセキュリティ措置を講じたPC内で管理します。各研究機関から収集された情報を用いて統計解析し、COVID-19に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴の検討を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：年齢、性別、血圧値、内服歴、治療経過、採血結果、画像所見、転帰等
外部への試料・情報の提供・公表	研究代表者に提供します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	脳神経内科 永沢 光 023-685-2626